

AsMama

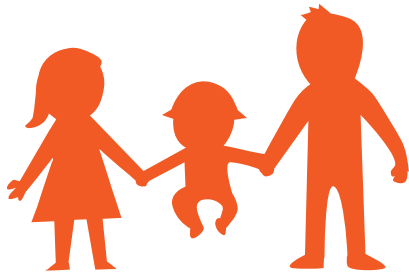
LOGO

GUIDELINE

アズママ ロゴマーク

ガイドライン

2023.03.11 作成



シンボルマーク

A-S-Mama

ロゴタイプ

アズママの新しいロゴは、創業時に作りあげた「親子マーク」（シンボルマーク）や、つながりを表す「-（ハイフン）」、代名詞と言える「オレンジカラー」など、アズママのスピリットをそのまま継承しつつも、ロゴタイプをよりすっきりと、堂々として王道感があり、サイズを小さく使用しても視認性をキープできる形状で構成しています。

(株) AsMama の承認のもと、掲示する場所や内容により「親子マークあり」「親子マークなし」を使い分けることが可能です。

親子マークあり (カラー)



親子マークあり (モノクロ)



親子マークなし (カラー)

A-s-Mama

親子マークなし (モノクロ)

A-s-Mama

濃い背景色の場合、白色で使用可能



濃い背景色の場合、白色で使用可能



(株) AsMama の承認のもと、掲示する場所や内容により、シンボルマークとロゴタイプの配置は自由に変更できます。



シンボルマーク単体で使用可能



シンボルマークとロゴタイプの配置や大きさの変更



シンボルマークとロゴタイプの配置や大きさの変更



オレンジ 70 **推奨**

RGB: 240 100 0
CMYK: 0 70 100 0
WEB: #F06400



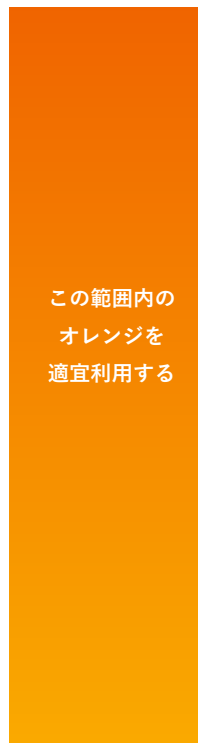
オレンジ 60

RGB: 240 110 0
CMYK: 0 60 100 0
WEB: #F06E00



オレンジ 40

RGB: 250 170 0
CMYK: 0 40 100 0
WEB: #FAAA00



この範囲内の
オレンジを
適宜利用する



ブラック

RGB: 0 0 0
CMYK: 0 0 0 100
WEB: #000000

ロゴマークの視認性を保つために、下記の余白内に他の要素が入らないようにご注意ください。



背景色が濃い色の場合、ロゴの視認性を確保するために、背景に白色を敷くか、白ロゴをご使用ください。

背景色が薄い色の場合（十分に視認性が確保できる）



The logo consists of a stylized family icon (a woman, a child, and a man) followed by the text "A-s-Mama" in a bold, sans-serif font. In this example, both the icon and the text are white, set against a light orange background.

ロゴは見にくい場合は、白ロゴを使用するか、背景に白背景を敷いて使用する。




The logo is shown on a dark orange background. The family icon and the text "A-s-Mama" are in a dark orange color, making them difficult to see. A large red 'X' is placed over the top left corner of this example to indicate it is prohibited.



The logo is shown on a dark orange background. The family icon and the text "A-s-Mama" are in white, which provides high contrast and good visibility.



The logo is shown on a white background. The family icon and the text "A-s-Mama" are in dark orange. The entire logo is enclosed within a thick, dark orange rectangular border.

写真の上にロゴを配置する場合、極力複雑な要素の部分を避けて、視認性がキープできる場所に配置するか、白背景を敷いて使用してください。
カラーは、背景により、オレンジ / 白 / 黒を選択してください。



その他、以下の使用方法は禁止します。

縦横比率を変更しない。

拡張したり、押し潰したり、歪めたりしない。



ロゴに使用されている活字書体を変更しない。



色を変更しない。※但し、特別なイベントなどで

(株) AsMama の判断のもと、意図的に変更する場合は可



ロゴに縁取りをしない。

